



ジョーカップリング スパフレックス AL

取扱説明書

☆本取扱説明書はご購入後の標準仕様製品の「取り付け」「取り外し」とそれに関連する「注意事項」を主に記載していますので、製品の仕様・性能などは事前にホームページや最新の製品カタログでご確認願います。

☆製品を正しくご使用いただくために必ずお読みいただき、保管願います。

☆ご注文の製品か、製品に破損がないかをご確認ください。

目次

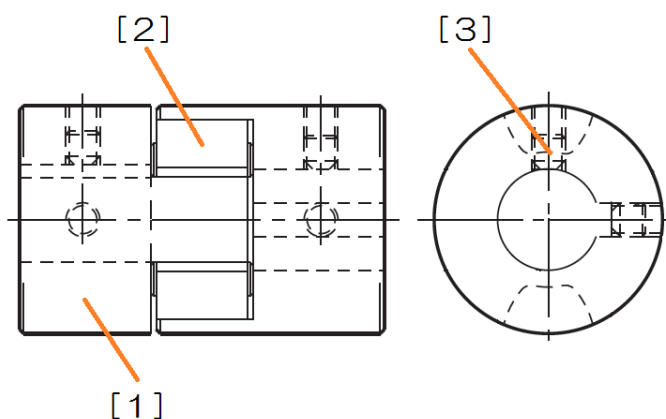
- | | |
|----------|---------|
| 1. 構造と名称 | 3. 取り付け |
| 2. 注意事項 | 4. 取り外し |

1. 構造と名称

本製品は部品納入で、お客様に組み立てていただく製品です。
軸との締結は、キー溝および止めねじとなります。

注記

ハブを下穴でご購入された場合は、お客様にて穴径・キー溝・止めねじの加工が必要となります。また六角穴付き止めねじもお客様でご用意願います。





[1]ハブ [2]スパイダー [3]六角穴付き止めねじ

2. 注意事項




2.1 安全上の注意事項

使用者への危害や損害を未然に防ぐため、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分し、警告図記号で取り扱いの行為について具体的に表示しておりますので必ずお守りください。




【安全注意事項のランク】

 危険	使用者が取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い場合を示します。
 注意	使用者が取り扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される場合を示します。




【警告図記号の説明】

 禁止	製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止することを示します。
 注意	製品の取り扱いにおいて、注意を喚起することを示します。
 指示	製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制することを示します。







危険

	<p>製品の取り付けや保守・点検をするときは装置の電源を絶対に入れないでください。</p> <p>作業中に誤って電源が入ると急に駆動部が回転するので、接触や巻き込まれると大きな事故の原因となります。</p>		<p>緊急時に急停止させる機構を設置してください。</p> <p>回転中に製品が破損した場合に、急停止させないと製品が飛散もしくは落下して大きな事故の原因となります。</p>
	<p>必ず保護カバーを設置してください。</p> <p>回転中に製品や機械の回転部に触れると、手や指、髪の毛や衣服などが巻き込まれ、大きな事故の原因となります。</p>		






注意

	<p>弊社付属もしくは指定の止めねじを使用して、校正したトルクレンチを正しく取り扱い、指定の締め付けトルクで固定してください。</p> <p>止めねじが正しく締め付けられていない場合は、ゆるみが発生し脱落すると動力伝達が停止します。また回転中に飛び出すと、けがや事故の原因となります。</p>		<p>製品を取り扱うときは安全めがねや手袋などの保護具を着用してください。</p> <p>製品の穴径・キー溝や軸のキー溝など鋭利な部分でけがをする恐れがあります。</p>
	<p>重い製品を無理に持たないでください。悪い姿勢で作業しないでください。</p> <p>重量がある製品の運搬やトルクレンチを扱うときなど力を入れて作業する場合、または製品を機械に組み込むときの無理な姿勢は、身体に負担がかかる恐れがあります。</p>		

2.2 製品仕様の注意事項

	悪影響をおよぼす環境では使用できません。特に直射日光下での使用や保管は製品の寿命が縮まります。		廃棄は依頼するか法規にもとづいて処分してください。
	使用雰囲気温度は-20~+80℃です。少量でも薬品がかかる、腐食性が強い、極度な高温低温、ほこりがかかる、結露する、風雨にさらされる、大きな振動・衝撃がかかる場所などは、製品の損傷や性能劣化の原因となります。		製品の廃棄は専門業者に依頼するか、もしくはお客様が自分で廃棄される場合は法律や地域の条例に従い廃棄してください。また幼児が遊ぶ場所や公共の場所に捨てたり放置しないでください。
	水や油を極度に付着させないでください。		偏心・偏角・軸方向の許容誤差は必ず守ってください。(許容誤差一覧表をご覧ください)
	耐水・耐油性はありますが、極度の付着は劣化の要因となりますので避けてください。		精度が悪いと製品が破損する恐れがあります。
	穴加工以外の不必要な製品の分解・改造・追加加工などは絶対にしないでください。		本製品はバックラッシュがあります。またスパイダーは経年変化して、さらにバックラッシュが大きくなります。
	お客様が独断で製品の分解・改造・追加加工などを行った場合、さらにそれが要因で製品の損傷や性能劣化またはけがや事故が生じた場合、弊社は品質保証および損害補償をいたしません。		スパイダーは新しく交換することができます。

2.3 取り付け前の注意事項

	軸に固定する前は止めねじを締め込まないでください。		軸の挿入長さは、指定された長さにしてください。また軸同士や他の部品と干渉しないようにしてください。
	止めねじは仮止めで出荷しますので、軸を挿入前に締め込むと軸が挿入できなくなる恐れがあります。		指定長さになっていない場合は、伝達トルクが低くなり精度に悪影響が出ます。
	止めねじには接着剤などのゆるみ止めや油などを塗布または付着させないでください。		軸およびハブ内径面のさび・ほこり・油分などを除去してください。
	潤滑成分により過大な軸力が発生するので、カップリングの破損原因となります。		軸保持力が低下するなど性能が発揮されません。特に摩擦係数に著しく影響を及ぼすモリブデン系、シリコン系、フッ素系の減摩剤などを含んだオイルやグリース類は絶対に付着させないでください。
	止めねじの呼び径が小さいので、六角穴がつぶれないように締め付けてください。		
	つぶれてしまうと取り外しができません。		

3. 取り付け

(1)

軸およびハブ内径面のさび・ほこり・油分などを除去してください。

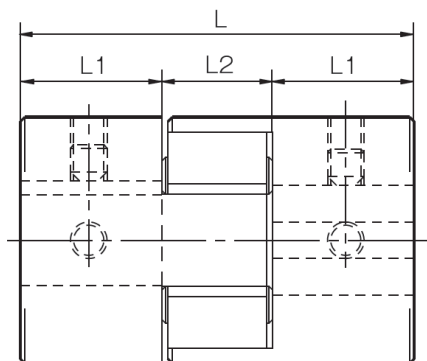
(2)

軸にカップリングを挿入してください。

軸のカップリングへの挿入長さは、カップリングのL1寸法にわたって軸と接し、なおかつスパイダーや相手部分と干渉しないようにしてください。

(3)

左右のハブを軸に取り付けた後、カップリングの全長L寸法ならびに左右のハブ同士が接触していないかを確認してください。



サイズ	L [mm]	L1 [mm]
035	20.5	6.5
050	43.2	15.5
070	49.2	18.5
075	54.4	21.0
090	55.0	21.0
095	61.0	24.0
100	88.0	35.0
110	110.0	44.0

(4)

許容誤差以内になるように心出しを行ってください。心出しはストレートエッジ(金属製の定規など)をカップリング本体の外周部にあてて、約90°離れた2点で確認してください。

この方法は簡易的な確認方法としておりますので、確実に心出しを行う場合はフランジマウントなどによる「印ろう合わせ」を推奨いたします。

注記

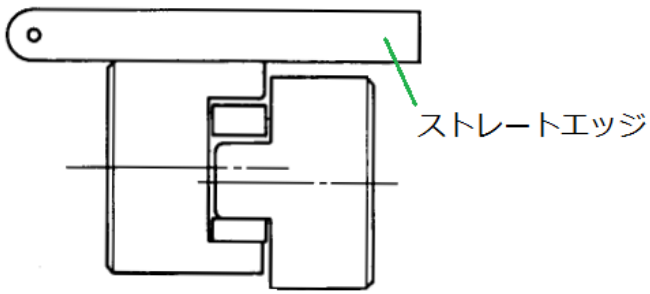
サイズ035における軸方向の許容誤差は、プラス値のみになります。

注記

許容誤差はそれぞれが単独で発生した場合の最大値ですので、複合した場合の許容値は50%以下になります。特に回転速度が2000min⁻¹を超える場合の取り付け誤差についても許容値の50%以下となるように取り付けを行ってください。

注記

最高回転速度は動バランスおよび取り付け誤差を考慮しておりませんので、3600min⁻¹以上で使用される場合は動バランスおよび取り付け誤差を考慮してください。



サイズ	許容誤差		
	偏心 [mm]	偏角 [°]	軸方向 [mm]
035	0.1	0.5	+0.3
050	0.2	1.0	±0.5
070	0.2	1.0	±0.5
075	0.2	1.0	±0.5
090	0.3	1.0	±0.5
095	0.3	1.0	±0.5
100	0.3	1.0	±0.7
110	0.3	1.0	±0.7

(5)

軸方向に圧縮・引っ張りなどの力が作用していないか確認した後、止めねじを締め付けてください。
締め付けは校正されたトルクレンチを使用し、表の締め付けトルクで行ってください。

六角穴付き止めねじ 呼び径	締め付けトルク [N・m]
M3	0.7
M4	1.7
M5	3.6
M6	6.0
M8	14.5
M10	28.0

4. 取り外し

(1)

必ず装置の主電源を「切」にし、カップリングにトルクや軸方向荷重などがかかっているか、落下などの危険がないか安全確認を行ってから取り外してください。

(2)

止めねじをゆるめることで、軸との締結が解除されます。

三木プーリ株式会社
www.mikipulley.co.jp

取扱説明書のお問い合わせは、弊社ホームページ、下記のフリーアクセス、お近くの弊社支店・営業所へご連絡ください。
TEL 0800-800-1311 (フリーアクセス)

※取扱説明書は予告なく内容を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
※製品の不具合につきましては、購入先もしくはお近くの弊社支店・営業所へご連絡ください。
※製品の仕様・性能につきましては、「製品カタログ」をご覧ください。